

別記
第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 府 知 事	令和6年 7月 29日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 〒620-0853 京都府福知山市長田野町1丁目29番地	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 武蔵キャスティング株式会社 代表取締役社長 執頭 善也
環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	環境マネジメントシステム IS014001
適 用 範 囲	武蔵キャスティング株式会社 本社工場及び三和工場
導 入 年 月 日	2001年 11月18日
認 証 番 号	JAER0292
基 本 方 針	「環境方針」参照
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	1. 電力原単位の前年度比1%の改善 2. 廃棄物排出量の前年度比10%削減 その他、「個別目標あり」による
目標を達成するための取組の内容	1. 省エネルギー 1) 溶解炉の連続溶解による電力費削減（温度ドロップの低減） 2) 電力削減装置ECOMOの導入 3) 長期休暇中の不要電力停止 4) フォークリフトの電動化 2. 廃棄物削減 1) ペーパーレス化の推進継続 2) 切粉のリサイクル化（社内循環）
目標を達成するための取組の進捗状況	1. 省エネルギー 1)～3) 実施継続 4) バッテリーフォークリフト 1台導入 2. 廃棄物削減 1), 2) 実施継続
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	上記施策により、CO2排出原単位を昨年度よりも約▲11%低減することができた。今年度も継続して改善を実施する。また、DR（デマンドレスポンス）に参加し電力削減に寄与しました。紙の削減についても、昨年比▲5%と削減。
事業活動に係る法令の遵守の状況	法令順守については、毎年のISO定期審査及び3年ごとの更新審査にて、審査員に確認いただき、順守状況を報告している。令和5年度においても、特に問題となることはなかった。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	昨年同様に効果のあった連続溶解、電力削減装置（ECOMO）など継続すると共にコンプレッサー電力の見える化を実施し効率UPを目指す。また、昨年度悪化した不良率に対し設備等でのこ入れを実施し低減を推進する。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。